

令和6年度 成田市立八生小学校 特別の教育課程（英語教育）の評価について

【英語アンケート結果について】

○アンケート実施期間 令和6年12月2日～12月17日

○アンケート対象者 全児童及び各学年保護者

児童生徒対象アンケートの結果	
1 あなたは、英語の授業を楽しんでいますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	90.6%
2 あなたが、英語の時間で楽しいと思うのは、どういう時ですか。（複数回答）	
①英語の歌を歌うこと	67.2%
②英語を使って、友達やA L Tや担任の先生方と話をすること	53.1%
③英語のいろいろな言い方を勉強すること	51.6%
④英語を使ったいろいろなゲームをすること	85.9%
⑤いろいろな外国の様子を知ること	46.9%
⑥英語で友達や先生の話聞くこと	34.4%
⑦英語の絵本などを読んでもらうのを聞くこと	42.2%
⑧英語でカードなどをつくること	56.3%
⑨英語の文字や単語を読むこと	50.0%
⑩英語の文字や単語を書くこと	71.4%
3 あなたは、外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	82.8%
4 あなたは、日本や成田市のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	95.3%
5 英語を話したり、聞いたりできるようになりたいですか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	96.9%
6 あなたは、英語の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	100.0%

保護者対象アンケートの結果	
1 小学校で英語を学習することは子どもたちにとってどのような変容が見られると思いますか？（複数回答）	
①外国人に接したり、話したりすることが抵抗なくできる	43.9%
②英語に耳が慣れる	65.9%
③英語に興味をもち、親しむことができる	75.6%
④英語の発音が良くなる	24.4%
⑤中学校で英語の学習になじめる	39.0%
⑥英語で何か言おうとするなど、英語を使う姿が見られる	24.4%
⑦外国の国々の様子や、文化に興味をもつ	48.8%
⑧国際的な視野が広がる	34.1%
⑨自分の思いや気持ちを伝えられる	2.4%
⑩人の話をよく聞くことができる	2.4%
⑪相手の思いや気持ちを大切にできる	4.9%
2 小学校の英語教育に期待することはどんなことですか？	
①英語によるコミュニケーション能力を育成すること	65.9%
②異文化を理解し、国際理解教育を進めること	22.0%
③英語検定や受験に役立つ英語教育を進めること	9.8%
④その他	2.4%
その他の記述（主なもの） ・空港も近いので、将来、外国の方との接触も想定される。その時に少しでも役立つ英語が身につくといいなと思います。 ・実際に英語を使う場面を増やしていただきたい。 ・タブレットを活用した宿題や授業は好きな方なので、英語のアプリなども多く取り入れて欲しい。 ・成田空港を有する市なのだから、特色のある授業をしてほしいと思うことがあります。 ・小学校の英語の時間は先生は英語しか話してないが子供たちは日本語で話してるのであまり意味がない気がする。 英語を話す意味やメリットなど子供たちが考えて自ら取り組みたいと思う仕組み作りからが大切だと感じる ・早くから英語教育を取り入れてくれてとてもいいと思います。いろいろな国の人、言葉を使う人がいる、異文化に触れることができ視野が広がると思います。ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。 ・英語をスムーズに話せるようになるまで、授業時間が足りないと思うので、もっと授業日数を増やした方が良いと思いました。 ・各校ALTが常駐していて、いつでも英語で話しかけられる環境はいいと思う。ALT同士技能を高め合えるような取り組みもいいと思う。	